

# 總 務 費

- ・總務管理費
- ・徵稅費
- ・戶籍住民基本台帳費
- ・選舉費
- ・統計調查費
- ・監查委員費



### 1. 防犯カメラの設置

街頭犯罪に対する抑止効果を上げ、万が一、事件事故が発生した際には捜査機関に情報提供を行ない、早期解決に役立てるため、公共交通機関や主要交差点など、主に交通の要衝と考えられる次の5箇所に防犯カメラを設置した。

- ①JR山崎駅前付近
- ②阪急大山崎駅前付近
- ③旧円明寺交番付近
- ④府道五条本交差点付近
- ⑤大山崎中学校交差点付近

### 2. 職員研修

平成28年度の職員研修は、職員が主体性を持ち職務に必要とされる能力を養成することに重点をおき、かつ厳しい財政事情にも考慮し、研修を実施した。

主 催	研 修 名	受 研 者 数	研 修 期 間
京 都 府 市 町 村 振 興 協 会	10年目職員研修	3人	1日
	新任係長研修	1人	2日
	条例・規則の読み方・作り方	7人	2日
	5年目職員研修(政策形成)	5人	1日
	新規採用職員研修	8人	2日
	課長研修	1人	1日
	円滑なコミュニケーションを導く表現技法	1人	1日
	税務担当職員初任者研修会	3人	2日
	会議進行、協議促進のスキル向上	1人	1日
	エクセル基礎・応用(表計算・関数)	3人	1日
	政策法務と条例立案	1人	2日
	行政経営・職場管理の理論と実際	1人	1日
	市町村1期目議員研修会	1人	1日
	問題解決のための論理と発想	1人	1日
	市町村監査委員研修会	1人	1日
木造家屋評価研修会	2人	1日	

主 催	研 修 名	受研者数	研修期間
京 都 府 市 町 村 振 興 協 会	手話研修	1人	4日
	市町村トップセミナー	3人	1日
	議会運営実務研修会	1人	2日
日 本 経 営 協 会	自治体監査の実務ポイント・ノウハウ修得セミナー	1人	2日
	基礎からわかる家屋評価の仕組みと評価計算	1人	2日
日 本 下 水 道 事 業 団	下水道経営セミナー	1人	1日
		1人	2日
日 本 下 水 道 協 会	「下水道用設計積算要領-設計委託編-」2016年版説明会	1人	2日
乙 訓 消 防 組 合	平成28年度甲種(新規)防火管理に関する講習会	2人	2日

### 3. 福利厚生

#### (1) 保健事業(職員健康診断)

事業名	実施年月日	受検者数
職員定期健康診断	平成28年11月10日・11日	134人
胃部検診	平成28年11月10日・11日	36人
大腸がん検診	平成28年11月10日・11日	62人
特殊健康診断	平成29年1月24日	36人

#### (2) その他(大山崎町職員厚生会事業)

事業名	実施年月日	参加者数
総会・懇親会	平成28年9月28日	39人
スポーツ事業(ソフトバレーボール大会)	平成28年11月25日	41人
文化事業(バスツアー)	平成29年1月12日	19人

### 4. 条例等制定件数(平成28年1月1日～12月31日)

区分	制定	全部改正	一部改正	廃止	計
条例	3	0	14	0	17
規則	1	1	5	0	7
規程	0	0	4	0	4
計	4	1	23	0	28

## 5. 情報公開事務

町が保有する情報を公開することにより、町民参加による、より公正で開かれた町政を実現するとともに、町行政の説明責任を全うし、町民と町との信頼関係を深めることを目的に、平成12年12月に「大山崎町情報公開条例」を制定し、翌平成13年4月から施行している。

### (1) 平成28年度 情報公開制度運用状況

実施機関	情報公開決定内訳件数						不服申立	情報任意的公開回答内訳件数 ※2						不服申立	請求件数 ※1
	公開	部分公開	非公開	不存在	請求拒否	取下げ		公開	部分公開	非公開	不存在	取下げ	請求拒否		
町長	7	7	1	2											16
教育委員会	2	4		1											7
選挙管理委員会															
公平委員会															
監査委員															
固定資産評価審査委員会															
農業委員会															
水道事業管理者															
議会															
合計	9	11	1	3											23

※1 1件の情報公開請求に対し複数の請求用件が含まれている場合があるため、請求件数と内訳件数は合致しない。

※2 情報任意的公開回答とは、条例施行日(平成13年4月1日)前における公文書(情報)についての請求に対する回答をいう。

空欄は、「0」を示す。

## 6. 個人情報保護事務

個人の人格尊重の理念のもとに、町が保有する個人情報の適正な取り扱いの確保を図るとともに、町政の適正かつ円滑な運営を図りつつ、個人の権利利益を保護することを目的に、平成16年6月に「大山崎町個人情報保護条例」を制定し、翌平成17年4月から施行している。

### (1) 平成28年度 個人情報保護制度運用状況

実施機関	決定内訳				不服申立	請求件数
	開示	部分開示	不開示	不存在		
町長	1			1		2
教育委員会						
選挙管理委員会						
公平委員会						
監査委員						
固定資産評価審査委員会						
農業委員会						
水道事業管理者						
議会						
合計	1			1		2

備考1 空欄は、「0」を示す。

### (2) 平成28年度 個人情報保護運営審議会

防犯カメラ設置に伴う個人情報の収集について審議するため、個人情報保護運営審議会を開催した。

開催回数 1回

## 7. 地方創生加速化交付金関連事業

国の地方創生加速化交付金を活用し、町のPRによる観光入込客数および観光消費額の増加等による地域の活性化、さらには将来的な定住促進を狙って、「天下分け目の合戦の地」という共通項のある岐阜県関ヶ原町と連携し、「天下取りブランド構築事業」等を実施した。

### (1) 天下取りブランド構築事業

特設WEBサイトを開設し、「天下取り」をキーワードに、岐阜県関ヶ原町と「どちらが天下分け目の地か」をテーマに人気投票によって競い合う形で、両町のPRを展開した。当該サイトでは、事業の一環で作成した両町のPR動画や観光アプリなども、対決材料として、幅広い周知を図った。 委託料:49,980,780円

### (2) 「勝負の聖地」づくりのためのグッズ類等作製や広告物の掲載

- ・「いざ、天王山」金色ステッカー10,000部作製
- ・「いざ、天王山」エコバッグ 2,000個作製
- ・るるぶ大山崎町改訂版 9,000部発行
- ・「るるぶ京都奈良古寺めぐり」広告掲載
- ・歴史雑誌「歴史人」に広告掲載

### (3) 大山崎天下取り決戦祭り「大天決祭」を開催

山崎合戦にちなみ、合戦の起こった6月13日(旧暦)付近の日程で、「天下取り」をキーワードに、参加型合戦、飲食ブース、ステージ企画等で構成する祭りを開催した。

委託料:9,980,370円

日時 : 平成28年6月10日(土)、11日(日)

場所 : 天王山夢ほたる公園

来場者 : 6月10日(土):2,000人、11日(日):4,000人

### (4) 天王山ハイキングコースにおける眺望確保対策

旗立松展望台及び青木葉谷展望広場からの眺望確保のため、また、酒解神社鳥居の景観確保のため、支障樹木を伐採した。 委託料:3,456,000円

### (5) 観光関連施設維持管理

観光施設(天王山遊歩道、休憩所、その他町管理の観光施設)の維持管理、清掃等整備を行った。 委託料:1,481,760円

### (6) 子育て世代情報誌活用による定住化促進業務

子育て情報誌「クルールきょうと」誌面で大山崎町の広報、PR記事を全5回にわたって連載した。また、連載記事を別刷り冊子として1万部、発行した。 委託料:1,485,000円

(7) 広報誌発行、配布 需用費:3,077,352円 委託料:1,349,301円

天王山をはじめとする町の魅力や町政運営方針、施策を住民に伝える手段として、「広報おおやまざき」を毎月1日に発行し、シルバー人材センターの手配りにより各戸に配付した。紙面形態はA4版の一色刷り(表紙・裏表紙のみカラー)。発行部数は7,000部。主な内容は次のとおり。

発行日	ページ数	主な内容
4月1日(579号)	20ページ	▼衆議院京都府第3区選出議員補欠選挙 ▼平成28年度わくわくクラブおおやまざきの会員を募集 ▼大山崎町第4次総合計画を策定しました ▼大山崎町人口ビジョン・総合戦略を策定しました ▼町内会・自治会に加入しませんか？ ▼障がい者差別解消方が施行されます ▼「手話教室」のお知らせ ▼青少年事業『歴史体験教室』の受講生を募集します
5月1日(580号)	28ページ	▼THE☆天王山ハイキング ▼平成28年度 大山崎町当初予算 ▼ろうあ者全国初の大型に主免許取得 ▼日立マクセル株式会社が本町にも本社設置 ▼年金生活等支援臨時福祉給付金のお知らせ
6月1日(581号)	24ページ	▼地震の備え、できていますか？ ▼天下取り決戦祭り、開催！ ▼KDDIの竹林ボランティア ▼公民館一部閉鎖のお知らせ ▼大阪人間科学大学と協定を結びました
7月1日(582号)	28ページ	▼大山崎町長と関ヶ原町長がキックオフ会を開きました ▼関ヶ原町ってどんなところ？ ▼「大天決祭」を開催しました ▼大山崎町がホストタウンに登録されました ▼後期高齢者医療保険のお知らせ
8月1日(583号)	28ページ	▼ゆめほっぺは保健センターで活動中！ ▼ご存知ですか？子育てサークル ▼熊本県へ職員を派遣しました ▼災害に強い水道施設が完成しました ▼「要約筆記」にチャレンジしませんか ▼アートフェスタin大山崎町2016のお知らせ ▼日本下水道事業団と災害支援協定締結式を行いました
9月1日(584号)	28ページ	▼平成28年広島市平和記念式典 ▼町職員採用試験案内 ▼第55回町民体育祭のお知らせ ▼ホストタウン事業認定記念講座「スイス文化を学ぶ～ようこそ、ハイジのふるさとへ！～ ▼臨時福祉給付金のお知らせ
10月1日(585号)	24ページ	▼おおやまざき道路改良計画 ▼いざ！天王山 ▼11月6日は乙訓地域でお祭り騒ぎ！ ▼耐震診断・耐震改修のお知らせ ▼始まっています！2つの給付金 ▼防災の日に災害備蓄食料で給食体験
11月1日(586号)	28ページ	▼11月6日(日)は役場周辺へ！ 11月25日(金)～27日(日)おもてなしウィーク ▼平成27年度決算報告 ▼「スイス文化を学ぶ～ようこそ、ハイジのふるさとへ！～」を開催しました ▼平成29年度町立保育所等の入所申込受付 ▼平成28年度大山崎町民族芸能鑑賞会
12月1日(587号)	24ページ	▼誰もが当たり前に住みよく暮らせる社会を目指して ▼大山崎町PR動画オーディション開催 ▼マイナンバーカードを無料交付しています ▼放課後児童クラブの4月入会申込が始まります ▼行方不明高齢者QRコード模擬訓練のご案内
平成29年 1月1日(588号)	24ページ	▼新年のごあいさつ ▼新しい民生児童委員を紹介します ▼ファミサポを利用しませんか ▼KDDI(株)の森林整備事業 ▼見守りQRコード登録制度

2月1日(589号)	24ページ	▼税のお知らせ もうすぐ確定申告 ▼祝 成人式2017 ▼勝竜寺埋立地が満杯になるまであと15年！ ▼第二大山崎小学校施設における長年の課題を解消へ ▼平成28年度 大山崎町総合防災訓練を実施します
3月1日(590号)	24ページ	▼「天下分け目の地」はどっち？ いよいよ最終決戦へ ▼さくらであい館オープン記念イベント開催 ▼各種相談窓口を紹介します ▼こんにちは！ 広報まちづくりサポーターです ▼オリンピックに学ぶフェンシング講座

(8) ホームページリニューアル

平成29年3月31日にリニューアルしたホームページを公開した。ホームページを通して迅速、的確に情報を発信し、町民との相互理解を促進し、あわせて対外的なPRも強化して町政を効果的に推進するため、ホームページデザインの見直しを行うとともに、多様な閲覧者にとって「見やすい」「探しやすい」「使いやすい」ホームページに刷新した。  
 委託料:2,862,000円

### 1. 文書広報活動経費

#### (1) 広報誌発行事業

平成28年度は、一般行政推進経費「地方創生加速化交付金関連事業」として実施。

### 2. ホームページ運営事業

町の情報を迅速、的確に発信するため、町ホームページの運営を行った。使用料及び賃借料:635,040円

### 3. 町歌・音頭普及事業

町の催しや各地域の盆踊りの際に、音頭指導員の派遣を行った(6回、延べ93名)。報償費:80,000円

1. 財産の取得・処分の状況

(1) 土地の取得

用 途 別	面 積	備 考
防火水槽(3箇所)	11.99 m <sup>2</sup>	民間開発事業による帰属による取得
公園(2箇所)	257.00 m <sup>2</sup>	民間開発事業による帰属による取得
ごみ集積所(3箇所)	15.98 m <sup>2</sup>	民間開発事業による帰属による取得

(2) 土地の滅失

用 途 別	面 積	備 考
字大山崎小字西谷37、39、40番	164.56 m <sup>2</sup>	旧水路敷の交換に伴う譲与

## 2. 自動車の管理状況

### (1) 管理状況

各事業所に車両台数に応じて安全運転管理者等を選任する事になっており、現在役場に安全運転管理者・副安全運転管理者を各1名選任し、運転日誌の作成・定期点検整備の実施・安全運転教育の推進等を指導している。

### (2) 事故の状況

平成28年4月1日～平成29年3月31日までの公用車の事故は、5件である。

### (3) 自動車の保有状況

平成29年3月31日現在の公用車保有台数(リース車両含む。)は34台である。各課の車両内訳は、次のとおりである。

(単位:台)

所属 \ 車種	自普通乗車用	自小型乗車用	自普通貨車物	自小型貨車物	乗合自動車	自特殊用車途	軽四輪車	自原動機車付	計
政策総務課	1	2					3	1	7
経済環境課			2	1		3	2		8
福祉課							1	1	2
健康課								5	5
建設課							1	1	2
生涯学習課	1		1	1				1	4
消防団						6			6
計	2	2	3	2	0	9	7	9	34

### 3. 町所有物件建物災害共済加入状況

加入数	保険総額	保険料	保険期間
48件	12,047,195,000円	1,929,540円	平成28年7月19日～平成29年7月19日

### 4. 財産管理工事概要

施設の補修事業等を下表のとおり実施した。

工事名	金額	工事箇所	工事の概要
庁舎陸屋根改修工事	3,325,320 円	大山崎町役場庁舎敷地内	・屋上防水工 平場:約130㎡、立上り:約45㎡ ・トップライト改修工 2箇所

### 5. 負担金の状況

公共用地、公用地等の取得、管理、処分等を行う乙訓土地開発公社に対し、事務費(運営費)を負担した。

負担金:3,769,000円

## 1. 広域連携事業

### (1) 京都都市圏自治体ネットワーク会議

広域的な生活圏として一定のまとまりをもつ京都都市圏の発展を図るため、圏域住民や企業等のニーズに対応した京都都市圏自治体ネットワークの形成に取り組むことを目的に参画している。

- ・「自治体職員おすすめ京都都市圏おでかけ情報 伝統に触れる編」を発行した。
- ・自治体間の連携を強化する取組みとして、広域連携担当職員研修及び研究会を行った。
- ・京都都市圏自治体ネットワーク会議のウェブページ(<http://www.kyoto-toshiken.jp/>)にて情報提供を行っている。

### (2) NHK大河ドラマ誘致推進協議会

明智光秀と細川ガラシャを中心とする大河ドラマを関係者が協働して誘致することにより、細川ガラシャ、明智光秀、細川幽斎及び細川忠興ゆかりの地域の自然や歴史文化を全国に発信し、ゆかりの地域、さらには京都府全体の観光振興と地域経済の活性化に寄与することを目的に平成23年4月27日設置。

- ・構成市町は福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、亀岡市、長岡京市、京丹後市、大山崎町、篠山市、丹波市、若狭町の11市町。
- ・大山崎町では、「平成28年度大河ドラマ誘致推進協議会リレーイベント」として、明智光秀が本陣をおいたとされる場所に、「明智光秀本陣跡」と書かれた石柱を設置した。
- ・東京渋谷区NHK放送センターにて、NHK放送協会へNHK大河ドラマ誘致推進協議会より大河ドラマ化への要望書を提出した。
- ・NHK大河ドラマ誘致推進協議会のウェブページ(<http://www.taiga-dorama.com/>)にて情報提供を行っている。

## 2. まちづくり推進事業

### (1) 「大山崎町第4次総合計画(実施計画)」の策定

「大山崎町まちづくりビジョン2025・前期基本計画」に基づき、平成29年度から平成31年度までの実施計画を策定した。

(2) 出前講座の実施

平成19年3月30日に制定した大山崎町出前講座実施要綱に基づき出前講座を実施。

平成28年度においては、次のとおり5件実施した。

実施日	テーマ	担当課
7月13日	災害に備えて	政策総務課
9月27日	大山崎瓦窯跡について	生涯学習課
9月29日	栄養の話、調理教室	健康課
10月12日	災害に備えて	政策総務課
12月16日	栄養講座	健康課

(3) 住民との協働を進める事業

①京都府地域力再生プロジェクト支援事業に採択された団体に、大山崎町地域力再生事業補助金を交付した。

補助団体数 5団体 補助金額合計 467,000円

②平成28年度秋のまつりを実施した団体に、大山崎町秋のまつり実施事業補助金を交付した。

補助団体数 1団体 補助金額合計 1,615,898円

③広報まちづくりサポーターの委嘱

町民に親しまれる広報誌面作りを進め、町民のまちづくりへの参画を促進するために、2名に「広報まちづくりサポーター」を委嘱。平成29年4月号から、広報まちづくりサポーターによる記事を掲載することとした。

(4) 大山崎町バスICポイントサービス整備補助事業

町内を運行する路線バスの利用促進を図るため、京阪バス株式会社にバスICポイントサービス整備事業補助金を交付した。 補助金額： 6,000円

(5) 宝寺踏切交通対策協議会

宝寺踏切周辺の交通安全に関する協議等を行うため、宝寺踏切と関係のある機関及び団体に構成する協議会を開催した。

2月15日 春及び秋の行楽シーズンの踏切周辺の交通安全、とりわけ土日祝日を中心とした警備員の配置の年間計画の協議、観光振興の取組みの情報交換をおこなった。

(6) 「大山崎町地域創生有識者会議」を開催

まち・ひと・しごと創生法に基づき策定した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の進捗状況について報告し、有識者の意見を聴取するために、「大山崎町地域創生有識者会議」を開催した。

開催回数： 1回

### 3. 平和施策推進事業

本町では、平成7年に「大山崎町非核平和宣言」を宣言し、平和施策推進の事業を実施している。

#### (1) 広島市平和記念式典派遣事業

8月6日に開催された広島市平和記念式典に町民2名、町職員2名が出席し、町民等から託された約50,000羽の折り鶴を原爆の子の像に捧げるなど、平和への願いを新たにした。

#### (2) 平和に関するパネル展事業

8月4日～8月17日の間において、役場1階町民ロビーにおいて、平和に関するパネル「原爆と人間」の展示を行った。また、平和に関する絵本も展示した。

基

金

政策総務課  
会計課

## 1. 基金の運用状況

(1) 基金の現在高

(単位：円)

区 分	財政調整基金	減債基金	公共施設 整備基金	社会福祉 事業基金	緑の保全基金	水資源保全基金	自転車等 駐車場基金	合 計
平成27年度末 現在高 A	378,302,171	635,227	61,662,255	23,668,356	13,408,448	2,157,560	8,968,907	488,802,924
積立金	新規積立	0	11,947,000	0	1,380,194	882,784	6,700,000	20,909,978
	利子積立	126,122	268	26,012	11,673	6,529	4,319	175,956
	計 B	126,122	268	11,973,012	11,673	1,386,723	6,704,319	21,085,934
取崩し額 C	59,451,000	0	12,114,000	0	2,659,000	1,305,720	0	75,529,720
増減額 (B - C) D	▲ 59,324,878	268	▲ 140,988	11,673	▲ 1,272,277	▲ 421,903	6,704,319	▲ 54,443,786
平成28年度末 現在高 A+D	318,977,293	635,495	61,521,267	23,680,029	12,136,171	1,735,657	15,673,226	434,359,138

※上記金額は、当該年度に係る出納整理期間内の積立等を含めたものであり、「財産に関する調書」(決算書)中の基金の現在高とは異なる

## 1. 交通安全対策事業

推進項目	実施事項	実施内容
関係機関・団体等との 連絡調整と活動の推進	総会等において 活動重点等の決定	○平成28年度 大山崎町交通対策協議会総会の開催 (H28.5.17)
	関係機関・団体等との 連絡調整	○乙訓交通安全対策事務担当者会議への出席 (H28.8.17、H28.12.16、H29.3.8)
交通安全啓発活動の 展開	広報活動の推進	○各種広報媒体(広報おおよまざき・ポスター・町ホームページ等)を活用して推進
	幼児に対する 交通安全教育の展開	○向日町幼児交通事故防止対策連絡会・研修会への出席 (H28.7.19、H29.2.20)
	子どもの交通事故なくそう 府民運動	○子どもの交通事故防止推進日に係る啓発活動の実施。(H28.4.11、H28.9.5)
	高齢者に対する 交通事故防止活動の展開 <9月は強化月間>	○スローガン「思いやり みんなでなくそう 高齢者事故」 ○第六期シニアドライバーズクラブ発足式を長岡自動車教習所で開催 (H28.4.11) ○第二回シニアドライバーズクラブを長岡自動車教習所で開催 (H28.9.19) ○第三回シニアドライバーズクラブを長岡自動車教習所で開催 (H29.1.16) ○高齢者の交通事故防止強化月間に係る啓発活動として町敬老会会場、大山崎町体育館で参加者へ啓発物品の配布 (H28.9.9) ○高齢者二輪実地運転指導 シニアグッドライダーサークルを長岡京市西山体育館で開催 (H28.9.27) ○高齢者の交通事故防止に係る啓発活動の実施 (H28.4.19、H28.10.20、H28.12.20)
	暴走行為等悪質・危険な運転の 追放活動の展開	○スローガン「暴走は しない させない 見に行かない」
	期間を定めて実施する 交通安全運動の推進	○関係機関と連携し、運動を組織的に展開

推進項目	実施事項	実施内容
交通安全啓発活動の展開	春の全国交通安全運動の展開 <4月6日(水)~4月15日(金)>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○スローガン「無事故への スタートライン 停止線」</li> <li>○一日警察署長による交通安全スタート式の実施 (H28.4.10)</li> <li>○早朝街頭啓発活動を阪急大山崎駅前、JR山崎駅前で実施 (H28.4.5)</li> <li>○関係機関と二市一町の共催で「なるほどなっとく交通安全”2016”」を長岡自動車教習所で開催 (H28.4.11)</li> <li>○広報おおやまざきへの啓発記事掲載</li> <li>○町内事業所への運動推進依頼</li> <li>○ポスターの掲示依頼</li> </ul>
	夏の交通事故防止 府民運動の展開 <7月21日(木)~8月20日(土)>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○スローガン「歩行者を 気遣うやさしさ 京の夏」</li> <li>○夏の交通事故防止府民運動街頭啓発をラブリー円明寺前で実施 (H28.7.25)</li> <li>○町内事業所への運動推進依頼</li> <li>○町内スーパーマーケットへの店内放送依頼(ラブリー円明寺(H28.7.15))</li> <li>○ポスターの掲示</li> </ul>
	秋の全国交通安全運動の展開 <9月21日(水)~9月30日(金)>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○スローガン「京の秋 ゆとりとマナーで 事故防止」</li> <li>○一日警察署長による交通安全スタート式の実施 (H28.9.22)</li> <li>○早朝街頭啓発キャンペーンを阪急大山崎駅前及びJR山崎駅前で実施 (H28.9.21)</li> <li>○広報おおやまざきへの啓発記事掲載</li> <li>○町内事業所等への運動推進依頼、ポスター・チラシを配布</li> <li>○町内スーパーマーケットへの初日店内放送依頼(ラブリー円明寺、H28.9.14)</li> <li>○町内公共施設でのポスターの掲示</li> <li>○夜の危険を見つけよう体験ツアーを大山崎町多目的広場で実施。目立つ服の色と反射材の有効性、蒸発現象の実験を行った。その後、バスで乙訓管内の交通死亡事故現場を回った (H28.10.31)</li> </ul>
	年末の交通事故防止 府民運動の展開 <12月11日(日)~12月31日(土)>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○スローガン「年の瀬の はやる心に ブレーキを」</li> <li>○町内事業所等への運動推進依頼、ポスター・チラシを配布</li> <li>○広報おおやまざきへの啓発記事掲載</li> <li>○ポスターの掲示</li> <li>○年末交通安全街頭啓発をラブリー円明寺前で実施 (H28.12.22)</li> </ul>
	府域一斉交通安全街頭啓発日	○府域一斉交通安全街頭啓発日に係る啓発活動の実施。(H28.5.20、H28.7.1、H28.10.20、H29.3.1)
	その他交通安全啓発活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>○関係機関と連携し、運動を組織的に展開</li> <li>○自転車安全利用啓発活動の実施 (H28.6.27、H28.10.24)</li> <li>○交通事故死ゼロを目指す日に係る街頭啓発を大山崎町国道171号線沿い、小字斗加坪の国土交通省大山崎計量所で実施 (H28.9.30)</li> <li>○交通安全自転車取締り活動の実施(H28.5.16)</li> </ul>

推進項目	実施事項	実施内容
交通安全啓発活動の展開	シートベルト・チャイルドシート着用推進府民運動の展開	○スローガン「みんなの命 シートベルトが守ります」
	交通マナーを高めよう府民運動の展開	○スローガン「思いやりで高めよう！ 京都の交通マナー」 ○府立西乙訓高校で早朝街頭通学指導を実施（H28.9.26） ○広報おおやまざきへの啓発記事掲載
道路環境整備の推進	迷惑駐車をなくそう府民運動の展開	○スローガン「しない させない 迷惑駐車」 ○啓発看板の設置
	他団体との合同事業の実施	○主に乙訓地域の連携を強化し、合同活動を実施
	地域に応じた要望箇所への対応	○町内会・自治会・育友会等からの要望に対して、関係機関と協力して対策を推進
	その他の道路環境の整備	○交通安全啓発の看板・横断幕等を設置及び更新

## 2. 阪急大山崎駅自転車等駐車場利用状況

(単位:台)

	定期利用						一時利用			備考
	自転車			バイク			バイクのみ			
	収容台数	契約台数	率(%)	収容台数	契約台数	率(%)	収容台数	月総台数	日平均率(%)	
平成28年 4月	216	193	89.4	82	52	63.4	29	421	48.4	
5月	216	194	89.8	82	53	64.6	29	470	52.3	
6月	216	199	92.1	82	57	69.5	29	437	50.2	
7月	216	196	90.7	82	59	72.0	29	453	50.4	
8月	216	186	86.1	82	59	72.0	29	471	52.4	
9月	216	188	87.0	82	56	68.3	29	448	51.5	
10月	216	190	88.0	82	57	69.5	29	463	51.5	
11月	216	190	88.0	82	53	64.6	29	373	42.9	
12月	216	191	88.4	82	49	59.8	29	418	46.5	
平成29年 1月	216	179	82.9	82	49	59.8	29	330	36.7	
2月	216	174	80.6	82	46	56.1	29	401	49.4	
3月	216	164	75.9	82	44	53.7	29	425	47.3	
合計	2,592	2,244	86.6	984	634	64.4	348	5,110	47.4	

### 3. JR山崎駅自転車等駐車場利用状況

(単位:台)

	定期利用						一時利用						備考
	自転車			バイク			自転車			バイク			
	収容台数	契約台数	率(%)	収容台数	契約台数	率(%)	収容台数	月総台数	日平均率(%)	収容台数	月総台数	日平均率(%)	
平成28年 4月	578	259	44.8	281	119	42.3	146	2,816	64.3	49	594	40.4	
5月	578	262	45.3	281	122	43.4	146	3,149	69.6	49	583	38.4	
6月	578	268	46.4	281	119	42.3	146	2,864	65.4	49	616	41.9	
7月	578	269	46.5	281	122	43.4	146	3,303	73.0	49	643	42.3	
8月	578	251	43.4	281	104	37.0	146	3,598	79.5	49	689	45.4	
9月	578	266	46.0	281	119	42.3	146	2,987	68.2	49	595	40.5	
10月	578	271	46.9	281	122	43.4	146	3,221	71.2	49	637	41.9	↑収容総台数:1,054台
11月	298	275	92.3	222	122	55.0	72	2,499	115.7	44	427	32.3	↓収容総台数:636台
12月	298	275	92.3	222	120	54.1	72	1,980	88.7	44	400	29.3	
平成29年 1月	298	266	89.3	222	121	54.5	72	1,613	72.3	44	310	22.7	2階及び屋外部分(保育園の場所)のスペースを縮小したため、収容台数が減少。
2月	298	252	84.6	222	101	45.5	72	1,573	78.0	44	350	28.4	
3月	298	246	82.6	222	99	44.6	72	1,960	87.8	44	362	26.5	
合計	5,536	3,160	57.1	3,077	1,390	45.2	1,382	31,563	73.7	563	6,206	35.6	

**1. 自治振興事業**

自治組織の育成を図るため、「行政協力員の報償金等の支給に関する規程」に基づき、報償金及び補助金を支出した。

## (1) 報償金

①区長 3名                      合計 114,000円

②代議員 20名                  合計 200,000円

## (2) 町内会・自治会事務費補助金

町内会・自治会 60団体        合計 1,397,000円

## (3) 集会施設等管理補助金

集会施設 8か所                合計 80,000円

1. 大山崎ふるさとセンター一部屋別利用状況

年間 開館日数	使用 時間帯	使 用 室 名							合 計	時 間 帯 別 利 用 率 (%)	稼 働 率 (%)
		会 議 室 1・2	会 議 室 3	和 室 1	和 室 2	小 会 議 室 1	小 会 議 室 2	ホ ー ル 南 北			
365	あさ	365	80	53	28	71	133	89	819	32%	32%
	ひる	365	92	77	58	121	145	127	985	39%	
	よる	365	54	55	14	57	54	67	666	26%	
	計	1,095	226	185	100	249	332	283	2,470		
部屋別利用率		100.0%	20.6%	16.9%	9.1%	22.7%	30.3%	25.8%			

注:利用率の計算については、下記のとおりです。

部屋別利用率..... 部屋毎の使用合計÷(年間開館日数×3)

3: 朝、昼、夜の3区分を指す

時間帯別利用率..... 使用時間帯別合計÷(年間開館日数×7)

7: 部屋の数

稼働率..... 使用室総合計÷(年間開館日数×3×7)

税 務 総 務 費

税 住 民 課

賦 課 徴 収 費

議 会 事 務 局 ( 監 査 室 )

### 1. 委員会開催状況

平成28年度 大山崎町固定資産評価審査委員会 平成28年10月19日 大山崎町役場 第2会議室 出席人数 8人

### 2. 研修会

名 称	開 催 日	開 催 場 所	参加者数	研 修 内 容
平成28年度 固定資産評価審査委員会運営研修会	平成28年8月31日	京都テルサホール (京都市)	4人	<ul style="list-style-type: none"><li>・固定資産税制度の現状と課題</li><li>・審査委員会の運営について</li><li>・固定資産税関係判例解説</li></ul>

### 3. 町税決算の状況

(単位:千円)

区 分	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		
	決算額	増減率(%)	決算額	増減率(%)	決算額	増減率(%)	決算額	増減率(%)	決算額	構成比(%)	増減率(%)
1 町 民 税	1,180,176	31.5	1,134,076	▲ 3.9	1,061,471	▲ 6.4	966,066	▲ 9.0	916,733	36.28	▲ 5.1
(1) 個人均等割	24,783	1.5	24,609	▲ 0.7	29,459	19.7	29,804	1.2	27,774	1.10	▲ 6.8
(2) 個人所得割	774,556	2.9	775,539	0.1	780,074	0.6	799,861	2.5	789,293	31.24	▲ 1.3
(3) 法人均等割	57,775	18.2	45,743	▲ 20.8	47,083	2.9	41,920	▲ 11.0	41,216	1.63	▲ 1.7
(4) 法人税割	323,062	352.7	288,185	▲ 10.8	204,855	▲ 28.9	94,481	▲ 53.9	58,450	2.31	▲ 38.1
2 固定資産税	1,407,582	▲ 4.7	1,392,646	▲ 1.1	1,427,803	2.5	1,438,699	0.8	1,507,344	59.64	4.8
(1) 純固定資産税	1,405,031	▲ 4.7	1,390,095	▲ 1.1	1,425,252	2.5	1,436,117	0.8	1,504,730	59.54	4.8
ア 土地	629,568	▲ 0.1	635,560	1.0	649,574	2.2	649,920	0.1	650,712	25.75	0.1
イ 家 屋	397,210	▲ 9.0	405,496	2.1	421,428	3.9	405,613	▲ 3.8	417,813	16.53	3.0
ウ 償却資産	378,253	▲ 7.2	349,039	▲ 7.7	354,250	1.5	380,584	7.4	436,205	17.26	14.6
(2) 交 納 付 金	2,551	0.0	2,551	0.0	2,551	0.0	2,582	1.2	2,614	0.10	1.2
ア 交 付 金	2,551	0.0	2,551	0.0	2,551	0.0	2,582	1.2	2,614	0.10	1.2
イ 納 付 金		—		—		—		—		—	—
3 軽自動車税	16,026	3.2	16,092	0.4	16,658	3.5	17,068	2.5	21,674	0.86	27.0
4 市町村たばこ税	98,500	▲ 5.6	104,245	5.8	94,439	▲ 9.4	83,186	▲ 11.9	81,148	3.21	▲ 2.4
合 計	2,702,284	8.4	2,647,059	▲ 2.0	2,600,371	▲ 1.8	2,505,019	▲ 3.7	2,526,899	100.00	0.9

※端数処理のため各構成比の合計が100%とならない場合があります。

#### 4. 賦課の状況

(1) 町民税の課税実績(平成28年度調定分)

ア. 個人

種別	均等割のみ	所得割	計		備考
	納税義務者数(人)	納税義務者数(人)	納税義務者数(人)	課税額(千円)	
普通徴収	582	2,132	2,714	152,373	(退職所得分含む)
特別徴収	324	5,561	5,885	662,120	
計	906	7,693	8,599	814,493	

イ. 法人

均等割		法人税割		計	
納税義務者数(社)	課税額(千円)	納税義務者数(社)	課税額(千円)	納税義務者数(社)	課税額(千円)
241	41,397	92	58,452	241	99,849

(2) 固定資産税

ア. 土地

地目	区分	平成28年度			平成27年度		
		地積(m <sup>2</sup> )	評価額(千円)	課税標準額(千円)	地積(m <sup>2</sup> )	評価額(千円)	課税標準額(千円)
一般田		48,331	5,529	5,529	43,579	4,985	4,985
市街化区域田		100,547	5,210,968	1,335,278	106,941	5,550,198	1,329,929
一般畑		60,881	3,498	3,498	62,971	3,562	3,562
市街化区域畑		72,836	3,556,820	700,437	74,662	3,515,972	664,845
宅地		1,431,034	107,758,331	38,110,797	1,421,289	107,490,007	37,912,828
池沼		495	7	7	495	7	7
一般山林		479,708	13,398	13,398	478,924	13,375	13,375
介在山林		93,404	475,437	297,273	93,237	478,521	296,739
雑種地		226,416	9,183,753	6,077,308	231,516	9,556,156	6,294,786
計		2,513,652	126,207,741	46,543,525	2,513,614	126,612,783	46,521,056
納税義務者数		4,438人			4,369人		

但し、免税点以上のものとする。

固定資産概要調書より

イ. 家屋

構造	区分	床面積 (㎡)	決定価格 (千円)	1㎡当たりの平均価格(千円)	備考
木	造	331,174	9,254,756	27,945	
非	木造	679,569	21,784,046	32,056	
	計	1,010,743	31,038,802	30,709	

但し、免税点以上のものとする。なお、納税義務者は5,306人。

固定資産概要調書より

○平成27年中新增築・減失分(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

区分	構造	棟数(棟)	床面積(㎡)	総評価額(千円)	1㎡当たりの平均価格(円)
新築分	木造	82	7,892	628,296	79,612
	非木造	12	3,485	329,321	94,497
	計	94	11,377	957,617	84,171
増築分	木造	1	17	512	30,118
	非木造	0	0	0	0
	計	1	17	512	30,118
減失分	木造	27	2,719	25,428	9,352
	非木造	10	646	10,174	15,749
	計	37	3,365	35,602	10,580

固定資産概要調書より

ウ. 償却資産

種別		区分	平成28年度		平成27年度				
			決定価格(千円)	課税標準額(千円)	決定価格(千円)	課税標準額(千円)			
町長が価格を決定したもの	構 築 物		2,461,240	2,460,268	2,347,520	2,342,084			
	機 械 装 置		16,142,669	16,142,608	11,574,012	11,573,104			
	工具器具及び備品		2,353,520	2,353,520	2,965,705	2,965,087			
	そ の 他		112,232	112,232	131,893	131,893			
	小 計		21,069,661	21,068,628	17,019,130	17,012,168			
総務大臣が価格を決定したもの			10,168,013	10,043,175	10,332,507	10,172,899			
合 計			31,237,674	31,111,803	27,351,637	27,185,067			
納 税 義 務 者		法人	127	個人	3	法人	132	個人	1

固定資産概要調書より

(3) 軽自動車税

(単位:台、千円)

種別	原 動 機 付 自 転 車				軽 自 動 車						農 耕 用	小 型 特 殊 (その他)	小 型 二 輪	合 計
	50cc	90cc	125cc	ミニカー	二輪車	三輪車	四 輪							
							乗用営業	乗用自家	貨物営業	貨物自家				
台 数	1,861	79	450	9	213	0	0	1,667	19	356	13	2	173	4,842
課税額	3,722	158	1,080	33	767	0	0	13,207	60	1,647	31	12	1,038	21,755

(4) 市町村たばこ税

課税額(千円)	81,148
売上本数(千本)	15,740

## 5. 徴収の状況

### (1) 町税の徴収実績

区分 税目別	調定済額(千円)			収入済額(千円)			徴収率(%)			
	現年課税分 A	滞納繰越分 B	合計 C	現年課税分 D	滞納繰越分 E	合計 F	D÷A ×100	E÷B ×100	F÷C ×100	前年度に おける 徴収率 F÷C ×100
1 町 民 税	914,342	21,576	935,918	909,242	7,491	916,733	99.4	34.7	98.0	97.7
(1) 個人均等割	27,691	673	28,364	27,538	236	27,774	99.4	35.1	97.9	97.7
(2) 個人所得割	786,802	19,545	806,347	782,447	6,846	789,293	99.4	35.0	97.9	97.5
上記のうち退職所得分	6,943	0	6,943	6,943	0	6,943	100.0	—	100.0	100.0
(3) 法人均等割	41,397	1,354	42,751	40,807	409	41,216	98.6	30.2	96.4	99.0
(4) 法人税割	58,452	4	58,456	58,450	0	58,450	100.0	0.0	100.0	99.0
2 固定資産税	1,507,122	23,101	1,530,223	1,499,505	7,839	1,507,344	99.5	33.9	98.5	98.4
(1) 純固定資産税	1,504,508	23,101	1,527,609	1,496,891	7,839	1,504,730	99.5	33.9	98.5	98.4
ア 土地	650,577	14,070	664,647	645,938	4,774	650,712	99.3	33.9	97.9	97.9
イ 家屋	417,726	9,031	426,757	414,748	3,065	417,813	99.3	33.9	97.9	97.8
ウ 償却資産	436,205	0	436,205	436,205	0	436,205	100.0	—	100.0	100.0
(2) 交納付金	2,614	0	2,614	2,614	0	2,614	100.0	—	100.0	100.0
3 軽自動車税	21,755	656	22,411	21,452	222	21,674	98.6	33.8	96.7	95.8
4 市町村たばこ税	81,148	0	81,148	81,148	0	81,148	100.0	—	100.0	100.0
合 計	2,524,367	45,333	2,569,700	2,511,347	15,552	2,526,899	99.5	34.3	98.3	98.2

# 戸籍住民基本台帳費

## 税 住 民 課

(1) 月別窓口申請手数料件数

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件 数	1,365	1,334	1,467	1,166	1,427	1,185	1,090	1,186	1,135	1,231	1,371	1,634	15,591

(2) 窓口申請手数料事務内容

種 別	区 分	請 求 件 数 (件)		金 額 (円)	
		総 数	(うち公用等)		
戸 籍	謄 本 (全部)	戸 籍	1,766	275	670,950
		除 籍 ・ 原 戸 籍	1,011	345	499,500
	抄 本 (一部)	戸 籍	527	25	225,900
		除 籍 ・ 原 戸 籍	24	3	15,750
	諸 証 明	受 理	40	0	14,000
		身 分	107	0	32,100
		記 載 事 項	16	0	5,600
		附 票	643	375	80,400
		閲 覧	0	0	0
		そ の 他	10	10	0
住 民 票	謄 本 (全部)	住 民 票	3,266	246	906,000
	抄 本 (一部)	住 民 票	3,520	219	990,300
		除 住 民 票	607	126	144,300
	諸 証 明	記 載 事 項	388	0	116,400
		閲 覧	32	0	1,500
		不 在 住	2	0	600
		そ の 他	24	0	6,930

種 別	区 分	請 求 件 数 (件)		金 額 (円)
		総 数	(うち 公用 等)	
広域交付住民票	全 部	10	0	3,000
	一 部	10	0	3,000
マイナンバー	通 知 カ ー ド ( 再 発 行 )	69	0	34,500
	マ イ ナ ン バ ー カ ー ド ( 再 発 行 )	0	0	0
印 鑑	登 録 証	589	0	176,700
	諸 証 明	4,562	8	1,366,200
計		17,223	1,632	5,293,630

(3) マイナンバーカード交付数

交付数	(単位:枚)
1,150	

(4) 戸籍事務件数

本籍数	本籍人口	(単位 本籍数:戸、 本籍人口:人)
5,215	13,261	

出 生	認 知	養子縁組	養子離縁	婚 姻	離 婚	死 亡	入 籍	転 籍	その他	合 計	(単位:件)
206	0	16	0	173	35	127	14	98	36	705	

注) 本籍数、本籍人口は、平成29年3月31日現在

## (5) 住民基本台帳等窓口届出件数・人口

	人 口		届 出 件 数						
	人口 (人)	世帯数 (世帯)	転入等 (人)	転出等 (人)	転居 (人)	出生 (人)	死亡 (人)	印鑑登録 (件)	合計 (件)
4月	15,556	6,528	86	65	26	14	4	48	243
5月	15,549	6,541	48	48	24	5	12	53	190
6月	15,597	6,581	85	40	24	12	9	65	235
7月	15,634	6,593	70	43	13	15	5	47	193
8月	15,665	6,617	85	53	22	8	9	57	234
9月	15,701	6,635	68	40	21	11	3	43	186
10月	15,679	6,627	36	63	9	14	9	40	171
11月	15,673	6,629	41	55	27	16	8	35	182
12月	15,726	6,649	94	44	55	13	10	36	252
1月	15,724	6,654	51	48	10	7	12	49	177
2月	15,716	6,657	28	36	11	13	13	44	145
3月	15,711	6,677	114	117	26	13	15	72	357
計			806	652	268	141	109	589	2,565

注) 人口、世帯数は、各月末現在

## (6) 住民基本台帳法に基づく人口移動

(単位:人)

	自 然 増 減 数			社 会 増 減 数			自 然 社 会 増 減	人 口 (年度末現在)
	出 生	死 亡	増 減	転 入 等	転 出 等	増 減		
平成19年度	128	109	19	847	703	144	163	15,408
平成20年度	149	97	52	679	678	1	53	15,461
平成21年度	128	102	26	603	693	▲ 90	▲ 64	15,397
平成22年度	131	118	13	587	661	▲ 74	▲ 61	15,336
平成23年度	132	124	8	605	618	▲ 13	▲ 5	15,331
平成24年度	114	158	▲ 44	645	651	▲ 6	▲ 50	15,379
平成25年度	144	114	30	654	610	44	74	15,453
平成26年度	146	149	▲ 3	635	649	▲ 14	▲ 17	15,436
平成27年度	139	157	▲ 18	818	711	107	89	15,525
平成28年度	141	109	32	806	652	154	186	15,711

注) 平成24年7月9日から、外国人住民も住民基本台帳法の適用対象となったため、前年度末人口に自然社会増減を加算しても当該年度末人口と一致しない。

(7) 外国人住民国籍別人口及び世帯

(単位:人)

	国 籍						総 数	世帯数 (世帯)
	韓国・朝鮮	ベトナム	中 国	フィリピン	米 国	その他		
人 口	65	49	14	4	3	10	145	98

(平成29年3月31日現在)

## 選挙管理委員会費

## 政策総務課

選挙人名簿登録者数

(単位:人)

投票区	男	女	計
第1投票区	1,311	1,360	2,671
第2投票区	1,703	1,809	3,512
第3投票区	2,448	2,739	5,187
第4投票区	768	783	1,551
合計	6,230	6,691	12,921

(平成28年9月2日現在)

## 選挙啓発費

## 政策総務課

成人式出席者に対して、啓発冊子を配布した。

小学生の作品を、京都府明るい選挙推進協議会の明るい選挙ポスターコンクールに応募した。

## 衆議院議員選挙費

## 政策総務課

(単位:人、%)

選挙名	性別	当日有権者数	投票者数	投票率
衆議院議員京都府第3区 選出議員補欠選挙 (平成28年4月24日)	男	6,025	2,423	40.22
	女	6,557	2,470	37.67
	計	12,582	4,893	38.89

参議院議員選挙費

政 策 総 務 課

(単位:人、%)

選 挙 名	性 別	当日有権者数	投票者数	投 票 率
参議院議員通常選挙 (平成28年7月10日)	男	6,215	3,642	58.60
	女	6,692	3,740	55.89
	計	12,907	7,382	57.19

## 統計調査費

政策総務課

### 1. 基幹統計

調査名	調査期日	実施主体	備考
(1) 学校基本調査	平成28年5月1日	文 部 科 学 省	学校に関する基本的事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料を得る。 【調査対象校: 小学校 2校、中学校 1校、幼稚園 1園】
(2) 経済センサス-活動調査	平成28年6月1日	総 務 省 経 済 産 業 省	全産業分野における事業所及び企業の経済活動の実態を把握する調査 【調査員 6名】

### (3) 統計調査員確保対策事業

町の登録調査員が、調査に関する知識を増やし、調査の技量を上達させられるよう、また積極的に調査へ協力できるよう、定期的に調査員だよりの郵送を行った。

### 2. 統計書発行

#### (1) 平成28年版「大山崎町統計書」

大山崎町の人口、産業、社会、文化など各分野にわたる基本的な統計資料を総合的、体系的に収録し、町勢の現状と推移を明らかにするため、平成28年版「大山崎町統計書」を刊行した。

#### (2) 平成28年版「乙訓の統計」

乙訓二市一町(向日市、長岡京市、大山崎町)の行政の基本的な統計資料を収録した平成28年版「乙訓の統計」を刊行した。

# 監査委員費

## 議会事務局（監査室）

### 1. 監査の業務状況

#### (1) 監査の内容

##### ①例月出納検査

対 象	一般会計 特別会計（国民健康保険、下水道、介護保険、後期高齢者医療保険、各区財産管理） 企業会計 水道							
検 査 日	平成28年	4月28日	5月25日	6月29日	9月29日	10月25日	11月25日	12月21日
	平成29年	1月25日	2月24日	3月29日				

##### ②定期監査

対 象	議会事務局、政策総務課（各区財産管理）、学校教育課（各小学校・中学校）、生涯学習課（中央公民館・体育館・歴史資料館）、福祉課（各保育所）、健康課（国民健康保険事業・介護保険事業・後期高齢者医療保険事業・保健センター）、税住民課、会計課、経済環境課、建設課、上下水道課（下水道事業・水道事業）								
監 査 日	平成28年4月28日	5月25日	9月29日	10月25日	11月25日	12月21日	平成29年1月25日	2月24日	3月29日

##### ③決算審査

対 象	一般会計 特別会計（国民健康保険、下水道、介護保険、後期高齢者医療保険、各区財産管理） 企業会計 水道							
審 査 日	平成28年	6月26日～6月28日	企業会計及び資金不足比率に関する書類の事前審査					
		6月29日	企業会計及び資金不足比率に関する書類の監査委員による審査					
		6月30日～7月10日	一般会計・特別会計及び財政健全化判断比率等の事前審査					
		7月11日～14日	一般会計・特別会計及び財政健全化判断比率等の監査委員による審査					
		7月15日～8月6日	一般会計・特別会計・企業会計及び財政健全化判断比率等の監査委員による意見書調整					
	8月7日	一般会計・特別会計・企業会計及び財政健全化判断比率等の監査委員意見書提出						
内 容	係数・資産確認、財務状況、財政健全化、予算執行状況、事業成果の確認並びに企業会計の財政状態と経営成績、経営健全化について							

(2) 監査委員等の事務研修

実 施 日	平成28年 10月14日 11月16日
	平成29年 2月1日
研 修 内 容 及 び 場 所	・平成28年度 「京都府町村代表監査委員会議」 京都市
	・平成28年度 「市町村監査委員研修会」 京都市
	・平成28年度 「京都府町村監査委員協議会第18回定期総会」 京都市

